

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 高瀬 稔
論文審査委員	主査 松崎 英津子 印
	副査 大野 純 印
	副査 岡 暁子 印
論文題目	Differentiation of Murine Enamel Organ-Derived Tissue Stem Cells into Cementoblasts after Transplantation
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>上皮間葉転換 (EMT) は、上皮系細胞が間葉系細胞の特徴を獲得する現象で、一部のエナメル器官由来細胞は EMT が誘導され、セメント芽細胞に分化することが知られている。本学位審査論文では、歯胚の上皮系幹細胞である apical bud-derived stem cell をマウス大臼歯歯根周囲へ移植し、その動態を追跡することにより、歯の発生と細胞分化のメカニズムを検討した。検討の結果、移植した細胞の一部に EMT が生じ、セメント芽細胞、歯根膜細胞、骨芽細胞に分化する可能性が示唆され、歯周組織における EMT に関わる新たな知見を見出した。今後の歯周組織再生療法に関する研究への展開が期待され、臨床に資する意義も大きい。</p> <p>公開予備審査会ならびに追加の審査において、研究の背景、目的、方法、結果および考察について明確な説明と質疑に対する適切な回答が得られた。よって、本論文は学位論文として適格であると判定した。</p>	